

ガイダンス

1. 講義の予定

10月02日(木)	第1回目	ガイダンス, 総論・建築環境
10月09日(木)	第2回目	熱環境(その1・温度と熱移動)
10月16日(木)	第3回目	熱環境(その2・室温と熱負荷, 断熱と気密と結露)
10月23日(木)	第4回目	熱環境(その3・環境と人体の熱平衡, 温熱環境の計測と設計目標)
10月30日(木)	第5回目	熱環境(その4・太陽の動き, 影と日照)
11月06日(木)	第6回目	熱環境(その5・日射の利用と遮蔽, 太陽放射と地球放射)
11月13日(木)	第7回目	光環境(その1・照明の基本的考え方, 昼光照明と電灯照明)
11月20日(木)	第8回目	光環境(その2・色彩計画の基本)
11月27日(木)	第9回目	空気環境(その1・汚染質濃度と換気, 室内気流と換気の効率)
12月04日(木)	第10回目	空気環境(その2・換気と通風の力学)
12月11日(木)	第11回目	空気環境(その3・換気と通風の計画, 気密性能と換気)
12月18日(木)	第12回目	音環境(その1・音の基礎)
01月15日(木)	第13回目	音環境(その2・音の応用)
01月22日(木)	第14回目	音環境(その3・騒音と振動)
月日不明	第15回目	定期試験

注) 上記のスケジュールは, あくまで予定です。皆さんの理解度に応じて, また進行状況について検討を加えた結果, 予定が変更になることもあります。

2. 教科書

環境工学教科書研究会編著「環境工学教科書 第二版」(彰国社, 3,675 円, ISBN:4-395-00516-0)

その他の参考文献については, 講義の中で適宜紹介するか, もしくは配付資料に載せる予定です。

3．講義の進め方

- ・毎回、資料を配布予定。ノートを作成するか否かは各自の自由。
- ・基本は、板書。
- ・講義で配布する資料などは、できるだけ毎回下記のホームページにアップロードしておくので、必要な人や欠席した人は、各自でダウンロードすること。
<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/m-tsuji/kougi.html/genron.html/setubigen.html>
- ・講義の後で、できるだけ復習のために演習問題を配付。次の講義の際に提出。採点して次の講義の際に返却。不明な点は、質問すること。解答は、原則として配布しない。
- ・各自で、関数電卓を準備のこと。演習問題では三角関数や指数関数の計算を行うことがある。
- ・内容が盛りだくさんであるので、できるだけ毎回出席すること。担当者もできるだけ一回の講義ごとに完結した内容にするように心がけるが、科目の特性から無理な場合も多い。欠席が続けば、講義の内容を理解することが難しいと考えられる。

4．成績の評価

- 1) 出席点、演習問題の提出状況ならびに定期試験（筆記試験）の結果を総合して、評価します。
- 2) 出席点と演習問題の提出点が約3～4割、定期試験（筆記試験）が約6～7割として評価する予定です。

5．担当者

担当者の連絡先などは、以下の通りです。質問、演習問題の提出などは、下記の担当者まで。

講師・辻原 万規彦

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）4階西南角

電話：096-383-2929（内線492）

e-mail：m-tsuji@pu-kumamoto.ac.jp

助手・岡本 孝美

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）4階南側中央付近

電話：096-383-2929（内線482）

e-mail：okamoto@pu-kumamoto.ac.jp